



X-ray Precision, Inc.

蛍光 X 線透視分析装置 RBOXRF + 50 μ RBOXRF+50 μ tray RBOXRF+50 μ tray&XYstage

特許出願中

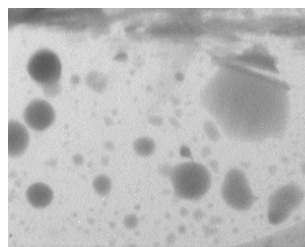
X 線透視像と光学像を見ながら微小部蛍光 X 線分析が迅速にできます。

X 線透視像による試料内部構造の観察をしながら微小部蛍光 X 線分析を行うと、従来の蛍光 X 線分析では得られなかった2次元的情報が得られます。

- 信頼性に優れるセラミックスメタル X 線管と SDD-X 線検出器で高精度分析を実現します
- 試料トレイ(液体粉体用セル 24 個)と大型試料(200×135mm)の全域マッピングが可能です(*)
- 多年培ったノウハウを凝集。X 線フィルター(1 次及び 2 次)の選択で高感度分析ができます



試料トレイ (24 個)



土壌試料の X 線透視像 (×20)



蛍光 X 線透視分析装置 RBOXRF+50 μ

主な仕様 (*) は型番により異なります

●試料の種類と観察・分析方法

- ・粉体、液体：専用試料セルに入れて試料トレイ (最大 24 個) にセットすれば自動分析
- ・土壌試料、植物・小動物、医薬品、電子部品等
- ・XY ステージ(200×135mm)に載せて任意微小部の X 線透視像観察及び光学モニタしながら自動分析

●光学像観察

- ・試料の X 線照射側のカラーカメラモニタ
- ・試料の X 線照射裏側のカラーカメラモニタ

●X 線透視像観察

- ・X 線撮像窓の大きさ：18×12mm
- ・試料全域自動観察 (動画録画)
- ・試料特定領域ティーティング撮像 (*)
- ・透過像倍率 ×2

●蛍光 X 線分析

- ・分析元素：Na¹¹~U⁹²
- ・微小分析領域：最小 50 μ m ϕ
- ・Si, S, K 等の軽元素は真空排気で感度アップ
- ・粉体液体は専用試料セルで定性分析自動定量
- ・大型試料の点分析は XY ステージでティーティング (*)
- ・大型試料の任意指定領域の XY マッピング分析 (*)

●装置大きさ

- ・本体 500 (W) ×600 (D) ×670 (H) mm

●装置重量

- ・本体約 60kg、ノート又はデスクトップ PC 及び真空ポンプ

●所要電源

- ・AC100~240V 50/60Hz 200VA (真空ポンプ AC100V)

仕様は改良のために変更する場合があります。

本装置は(独)産業技術総合研究所との共同研究開発の成果物です。

X 線の匠の技術で安心安全社会の実現に貢献

株式会社 エックスレイ プレジジョン

〒601-8116 京都市南区上鳥羽鉾立町 11 番地の 2

TEL:075-662-5161 FAX:075-662-5171

URL:<http://www.x-ray.co.jp>

E-Mail: manage@x-ray.co.jp